

第 24 回建物・構築物検討会 議事録

1. 日時 平成 26 年 2 月 19 日 (水) 14:00~17:40

2. 場所 日本電気協会 4 階 D 会議室

3. 出席者 (順不同, 敬称略)

出席委員: 久保主査 (東京大学), 北山副主査 (首都大学東京), 今村幹事 (東京電力), 高橋 (東京電力), 大河内 (中部電力), 藤井 (北陸電力), 大竹 (東北電力), 増田 (四国電力), 橋本 (中国電力), 奥谷 (日本原子力発電), 清水 (大林組), 萩原 (清水建設), 森山 (大成建設), 藪内 (鹿島建設), 大宮 (竹中工務店), 平子 (日立 GE), 中島 (東芝) (計 17 名)
代理出席: 野田 (JANSI・社代理), 高橋(良) (北海道電力・高橋(庸)代理), 北島 (九州電力・続代理), 島田 (電源開発・武井代理), 安田 (三菱重工業・伊神代理), (計 5 名)
欠席委員: 伏見 (関西電力) (計 1 名)
常時参加: 田守 (信州大学) (計 1 名)
オブザーバ: 稲垣 (東京電力) (計 1 名)
事務局: 井上 (日本電気協会) (計 1 名)

4. 配布資料

資料 No. 24-1 第 23 回建物・構築物検討会議事録 (案)
資料 No. 24-2-1 JEAC4601-2008/JEAG4601-2008 改定スケジュール (案)
資料 No. 24-2-2 耐震設計技術規程 (JEAC4601-2008) 改訂項目まとめ
資料 No. 24-2-3 第 3 章 建物・構築物の耐震設計 改訂案
資料 No. 24-3 断層変位による発電所リスクについて
資料 No. 24-4 原子力規格委員会 耐震設計分科会 平成 26 年度活動計画 (案)

5. 議事

(1) 配付資料確認, 委員交代確認, 定足数確認,

事務局より, 代理出席者 5 名及びオブザーバ 1 名が紹介され, 規約に基づき久保主査の承認を得た。代理出席を含めて全委員 22 名出席であり, 決議に必要な「委員総数の 3 分の 2 以上の出席 (16 名以上)」を満たしていることを確認した。

(2) 前回議事録の確認

事務局より, 資料 No. 24-1 に基づき, 検討会の前回議事録 (案) の概要説明があり, 正式議事録とすることを確認した。

(3) JEAC4601 の「第 3 章建物・構築物の耐震設計」の改訂 (ドラフト案) について

今村幹事及び各担当委員より, 資料 No. 24-2-1~3 に基づき, JEAC4601-2008/JEAG4601-2008 改定スケジュール (案) 及び JEAC4601 の「第 3 章建物・構築物の耐震設計」の改訂 (ドラフト案) についての説明があった。

多方向入力の扱いについて, 審査ガイドの記載内容及び審査状況も踏まえて議論した結果, 引き続き審査動向を注視しつつ, 3.1.4.2 節及び 3.3.2 節への記載内容について検討することとした。

変更, 追記の検討中の個所について, 解説としてこのような研究もあると記載し, 研究等が進めば結果を記載することとした。

記載内容が分かり難いものがあるので, 分かり易い記載方法を検討することとした。

今後の手続きとしては, 分科会には目次の変更箇所と追加個所, 本文と解説の変更箇所と追加個所が集約表の中で分かるように記載したもので説明する。

今回の検討会までに今回のコメントを反映するとともに, 審査状況を確認し反映をしていただきたい。

- (4) 断層変位による発電所リスクについて
菽内委員より、資料 No. 24-3 に基づき、断層変位による発電所リスクについての紹介があった。
本内容は、3.6 耐震安全性の確認に入れて提案することとした。
- (5) 耐震設計分科会平成 26 年度活動計画（案）について
今村幹事より、資料 No. 24-4 に基づき、耐震設計分科会平成 26 年度活動計画（案）について 2 月 17 日の第 53 回耐震設計分科会にて承認されたことの報告があった。
- (6) その他
 - ・次回検討会は、5 月 19 日（月）14 時～17 時で実施することとなった。

以 上